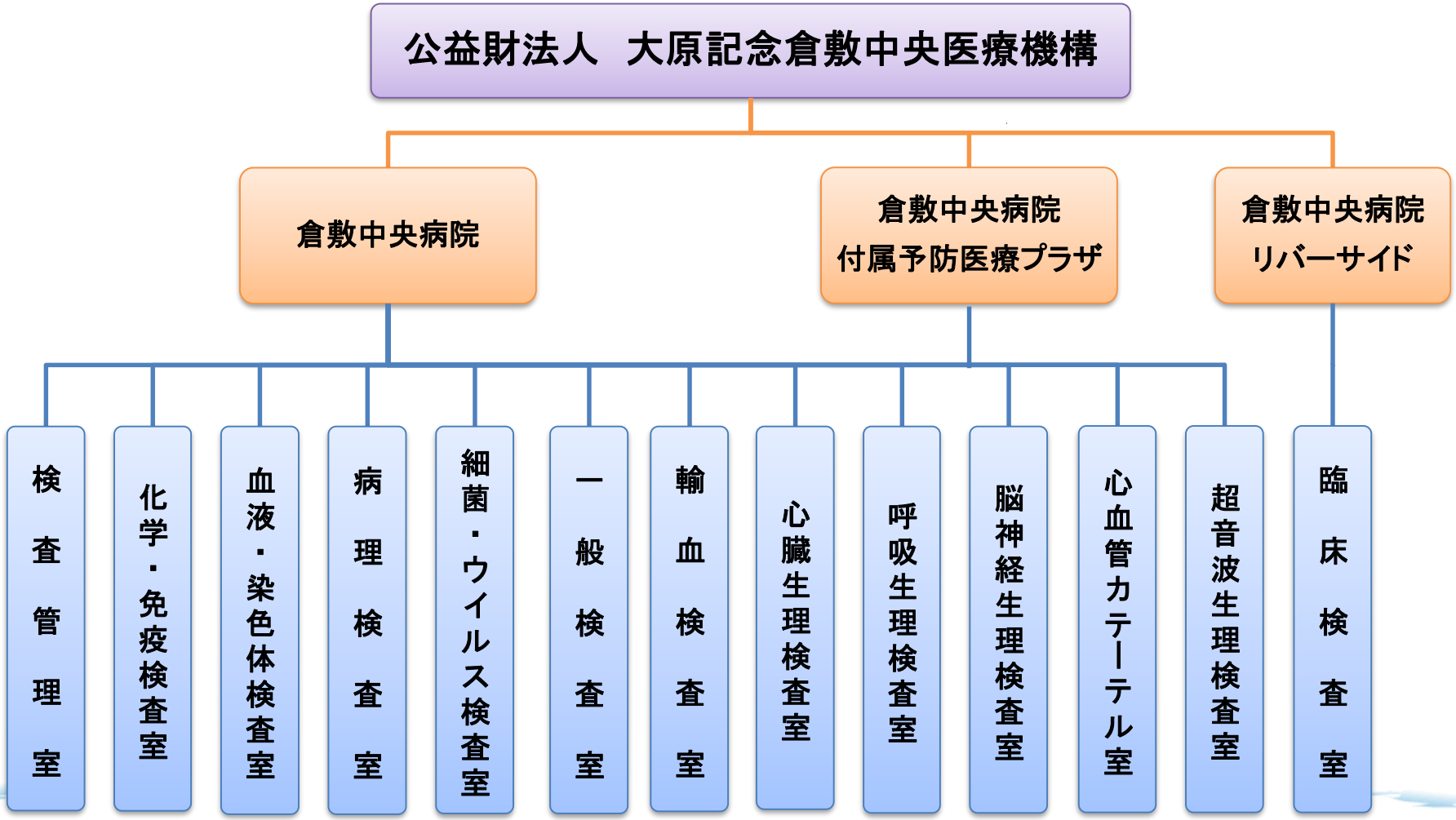
当法人内　臨床検査技術部門組織図



臨床検査技術部 「キャリア・ビジョン」

1年
- 基礎ローテーション
- 二交代勤務可能な基本的技術を有する技師となる

2～7年
- 検査室配属し、検査室実務を担う技師となる
- （出向、応援業務を含む）

10年
- 専門的技術を有する認定技師となる
- スタッフの教育を担うリーダーとなる

18年
- 質の高い専門性を有するスペシャリストとなる
- 院内の組織マネジメントを担う技師となる

2022年度 「1年目：基礎ローテーション」

採血
- 検体受付（外注）、外来採血、病棟採血業務（3ヵ月）

輸血
- 時間外輸血全般、不規則抗体スクリーニング（2カ月）

生理
- 心電図検査＋α？（2カ月）

検体
- 時間外検体検査全般（各1ヵ月）
- 化学・免疫、血液・染色体、一般、細菌ウイルス

臨床検査技術部の「キャリア・プラン」

1年目

嘱託

基礎ローテーション
全般　二交代業務

採血・検体受付
検体検査
　血液・生化学・免疫
　一般・微生物・輸血
生理検査
　心電図

2～4年目 / **5～7年目**

一般技師（正職員　or　嘱託）

検査室配属（ローテーション）認定や資格取得等の自己研鑽
各検査室応援等の修得業務継続、2部署の実務業務習得

2～4年目:

検体検査系
　データ判読、　機器保守

生理検査系
超音波、脳神経、心臓呼吸 他
（腹部超音波検査;8カ月
　病棟採血業務等を含む）

5～7年目:

検体検査系
　データ判読、　機器保守

生理検査系
超音波、脳神経、心臓呼吸　他
（腹部超音波検査;8カ月
　病棟採血業務等を含む）

8～12年目 / **13～17年目**

一般/副主任 / 副主任/主任

ジェネラリスト（認定資格をできるだけ取得）
・2種類以上検査室業務や各種応援業務を実施
・できるだけ研修会・講習会等に参加、レベル維持

スペシャリスト（認定資格取得は必須）
・専門学会に入り、医師と対等に討論できる
　知識の修得
・全国レベルで技師教育ができるレベルに到達
・院内活動の協力、対外的活動と地域貢献

18～25年目

主任/副主幹

スペシャリスト
・院内活動の協力も
　積極的に実施
・対外的活動と地域
　貢献
・専門学会での発表
　や論文投稿

26年目以降

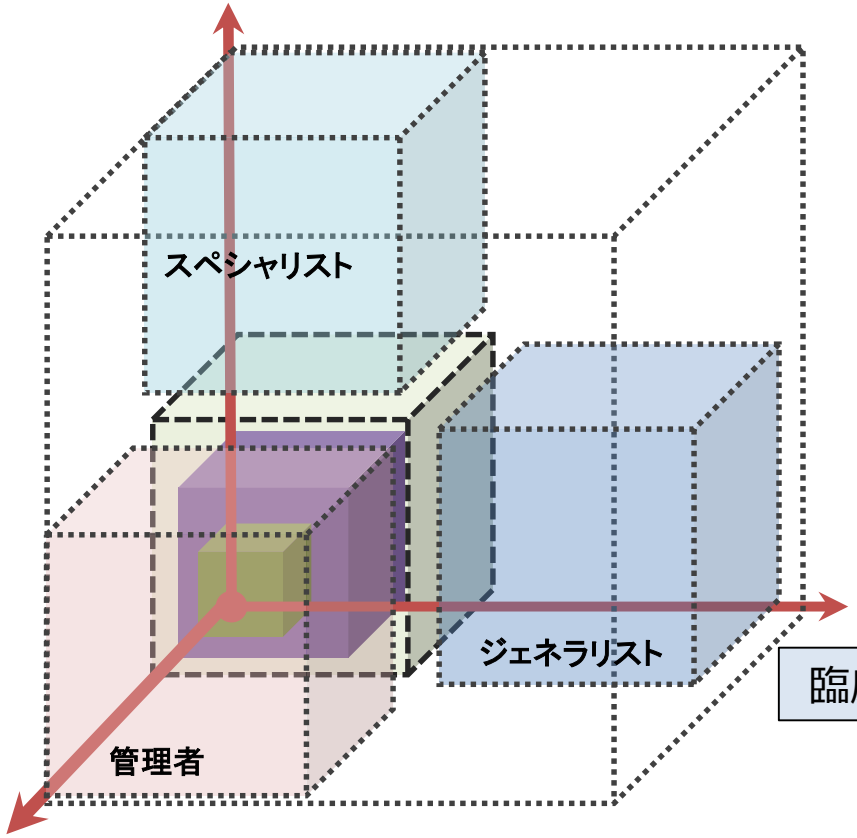
副主幹/主幹

管理者
・専門職内での
　ローテーション
・院内委員会・部
　内委員長の兼任
・新事業や新業務
　の計画・実行

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院

臨床検査技術部の教育イメージ

臨床検査技師としての専門的技術の向上



臨床検査技師としての職域の拡大

組織人としての職域、地域連携の拡大